

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2021.12.7)

文・写真：武田

日時：2021(令和3)年 12月 7日(火) 9:30～12:00

気象：小雨

活動エリア：45 林班に-01、44 林班は-01・02

活動内容：現地安全研修

参加者(会員)：猪川 誠、斧田一陽、河野直子、武田壽夫、中村賢三、宮本 廣、中川義行

(体験)：竹歳三喜子

会員・体験計：8名

(さとり推進事務局)：牧野事務長、山本前事務長、

<転ばぬ先の「安全研修」>

今年も「さとり協議会」の現地確認、前事務長の山本氏が同行され、倒木処理など、現場作業のアドバイスを、とすることで雨中、8名が顔を揃える。物置周辺の45 林班に-01 を皮切りに、整備に取り組んでいる44 林班は-02(水源①)、宿題の林班は-01(水源②)の斜面を案内し、指導を頂いた。所詮、年寄り中心の素人作業、知らずに危険域に踏み込んでいるかも知れず。貴重な機会に預かった。

<アドバイス要旨>

- 1) 掛り木になっている倒木処理は先ず足元の整理から、その上で、
- 2) どの方向に跳ねるかも知れず、ロープを架けして伐倒方向をコントロールすること。
- 3) 宙吊り状態の倒木は根本側から徐々に
- 4) 倒木除伐前の枝払いは危険、枝の処理は倒してから
- 5) 棚積みは用材運搬作業の負担を軽減する為、棚積み場所はなるべく用材の近くが良い、ほか

【45 林班に-01(物置周辺)】



【44 林班は-02(水源①付近)】

